

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン市川行徳		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日	~	年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	楽しく身体を動かすことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様に合わせたメニューを考案し、運動を通して身体の使い方やルールを学べるようにしている。 ・器械体操や球技などの集団遊びへの取り組みの機会を多く設け、苦手意識を軽減し達成感を得られるようスモールステップで練習している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ同士のミーティングを通して、楽しく飽きがこない運動メニューの充実を図る。
2	運動を通して友達同士のかかわりを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団の中で順番待ちや友達同士のやりとり、協力することを学べるようにスタッフが仲介しながらかかわりの練習を行っている。 ・前向きな気持ちで決まりを守れるよう、スタッフは肯定的な声掛けや気持ちの代弁を行うことで協調性を養えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達同士で協力すること、解決することにも達成感を得られるよう、運動において勝つことだけでなく負うこと、それを乗り越える経験を積めるようにする。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	継続的支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援のため、就学前のお子様へ早い段階で支援を始めることができるが、就学後の支援を継続することができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の放課後等デイサービスとの連携を図れるよう、横のつながりを構築する。 ・地域のイベントなどにも参加していく。
2	送迎サービスがない	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様ご自身に送迎を行っていただくため、仕事などのご都合が合わない場合、平日にご通所いただくことが難しい場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートなどの制度のご紹介や土曜日、祝日のレッスンへのご案内を行うことで、少しでも通所がしやすいよう保護者様に寄り添っていく。
3			